

2022/10/24

2022 年度 日本セラミックス協会 資源・環境関連材料部会講演会 「エネルギーの未来の話をしよう」開催報告

公益社団法人 日本セラミックス協会 資源・環境関連材料部会
一般財団法人 ファインセラミックスセンター

- 【日 時】 2022 年 10 月 19 日(水) 13:30 ~ 15:30
【参加方法】 オンライン形式(Teams)
【参加費】 無料
【定 員】 200 名
【主 催】 公益社団法人 日本セラミックス協会 資源・環境関連材料部会
【後 援】 一般財団法人 ファインセラミックスセンター
【協 賛】 日本化学会、応用物理学会、電気化学会、日本金属学会、産総研 Clayteam、
日本ファインセラミックス協会
【メインテーマ】 「エネルギーの未来の話をしよう」

【主 旨】

気候変動をめぐる国際動向は日々刻々と変化している。国内でも 2020 年 12 月には「2050 年カーボンニュートラルに伴うグリーン成長戦略」が策定された。産業界全体でカーボンニュートラルへの様々な取り組みが始まっているが、窯業・土石製品製造業ではどのような取り組みが可能であろうか。

自動車、電力における CO₂ を排出するエネルギーから排出しないエネルギーへの切替の取り組みを通じ、エネルギーの未来への可能性を感じ取って頂けることを期待し、講演会を企画した。

【プログラム】

- 11:00~13:30 一般財団法人ファインセラミックスセンター動画(兼 配信接続確認)
13:30~13:40 開会挨拶 (公社)日本セラミックス協会 資源・環境関連材料部会長 樽田 誠一
13:40~14:30 講演①「カーボンニュートラルにおける自動車業界への影響と取り組み」
トヨタ自動車株式会社 電動化・環境材料技術部 新領域材料創生室長 近藤 晃次
14:40~15:30 講演②「火力発電所での水素およびアンモニア混焼の適用可能性」
中部電力株式会社 技術開発本部 電力技術研究所 機械グループ 大岩 徳雄
15:20~15:30 閉会挨拶 (一財)ファインセラミックスセンター 所長 高田 雅介

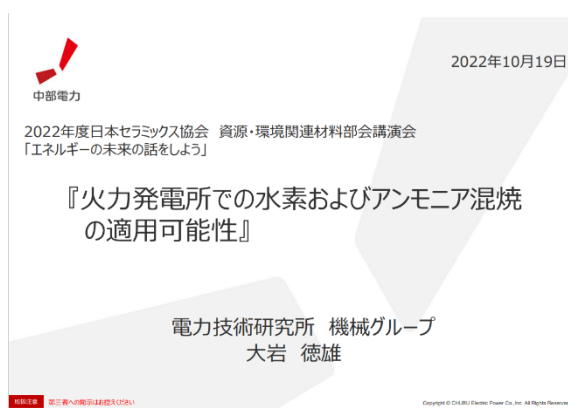
【開催結果】

今回の講演会は、時勢に合致した講演テーマ、及び無料オンライン配信ということもあり、定員を超える 209 名が参加申込をした。講演会当日は 143 名と多くの皆様に聴講頂き、2 時間の講演会に対し、参加者の平

均聴講時間(接続時間)は1時間43分であった。

講演①では、自動車業界を取り巻く環境と影響、クリーンエネルギーへの取り組み、CO₂低減に向けた更なる取り組み、等を講演して頂き、ライフサイクル全体でカーボンニュートラルに取り組み、その達成を目指すことの大切さを感じることができた。

講演②では、既設火力発電所での水素混焼、アンモニア混焼の検討について、実際の事例を交えて講演して頂き、天然ガス代替燃料として水素やアンモニアの可能性と課題を感じることができた。



質疑の時間帯では、システムを介しての反応も講演ごとに多数あり、多くの参加者にとって有意義な講演会であったと思われる。

以上